# 区政を聞く　一般質問（要旨）

詳しい内容は、会議録（８月中旬発行予定）をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー（区役所３階）、図書館などでご覧になれます。

## 葛飾区議会公明党

### 超高齢社会に向けた病院の誘致を

**区内医療環境の充実に向けた今後の取り組み**

**問** **病院誘致における事業者の公募にあたっては、新たな病院が超高齢社会に対応できる機能を有することを条件とすべきと考えるがどうか。**

**答** 超高齢社会に対応できる機能を有することを条件として医療機関を選定していく。

**※他の質問項目　誘致病院への期待**

**災害対策基本法改正案**

**問** **改正案の中の「国による応急復旧の代行」「要援護者名簿の義務付け」「罹災証明書発行の迅速化」について、区の見解や取り組みなどを伺う。**

**答** 今回の法改正により迅速な人命救助や応急復旧などが可能となると考える。要援護者対策のさらなる強化を図り、罹災証明書発行システムの導入を地域防災計画に位置付け、その運用方法を検討する。

**区民の生命と財産を守る、災害に強い、安全な街づくり**

**問** **東京都の木密地域不燃化10年プロジェクト導入で、どのようなまちづくりを考え、関わり、そして区民にどのような影響を与えていくのか。**

**答** 主要生活道路の整備をコア事業とし、沿道の建替えを促進し、震災被害を減少させ、安全安心なまちづくりに努めていく。

**※他の質問項目　今後導入予定の地域**

**教育**

**問** **学校教育における課題をどのように捉え、その原因、要因はどこにあるのか考えを示されたい。**

**答** 学力の二極化による低学力層の拡大などの課題があり、子どもの自信のなさや学習意欲の低下などが懸念されている。

**※他の質問項目　総合庁舎整備基金**

**病院誘致**

**問** **真に必要な医療をどのように見極め、幅広く検討したのか。**

**答** 医療環境充実のための調査・分析の結果、救急医療、高齢者医療、小児及び周産期医療が重要との提言をコンサルタントから受けたものである。

**※他の質問項目　東京都の支援内容**

**保健センターは子育て広場や親子カフェなど備えて存続すべき**

**小菅地域**

**問** **小菅西公園及び小菅東スポーツ公園はバリアフリー化すべきと思うがどうか。**

**答** 小菅西公園はエレベーター設置工事に着手し、小菅東スポーツ公園は下水道局の耐震補強の状況で検討する。

**問** **小菅保健センターは、子育て広場や親子カフェなどを備えた施設として、児童館などと合築してはどうか。**

**答** 地域全体でサービス向上が図られるよう、再構築の検討を重ねる。

**※他の質問項目　西小菅小学校学区域内への学童保育クラブの設置　など**

## 民主党葛飾

### 学力向上に向けて各教育機関とのさらなる連携・協力を

**葛飾区と東京都、及び東京理科大学との教育の連携**

**問** **連携施策として葛飾野高校で３月に試行した進学重点教室について伺う。**

都立葛飾野高校

**答** 「教員の専門性が高い」「生徒が積極的に参加していた」など高い評価を受けた。受講生の拡大や他の都立高校での実施など今後都と協議する。

**問** **区内中学生と葛飾野高校の生徒の自学自習を東京理科大の学生が支援する、放課後寺子屋事業の目的を伺う。**

**答** 学習習慣定着のきっかけとすること、わからないことをすぐ大学生に聞けることでわかる喜びを実感させることが目的である。

**※他の質問項目　理数科の設置　など**

**区内医療環境の整備**

**問** **病院誘致があたり、区が求める医療機能について伺う。**

**答** 現状不足している回復期リハビリテーション病床や療養病床、認知症対応機能などを備えた病院、及び急性期を過ぎた患者の積極的な受け入れを行う病院の実現を図りたい。

**※他の質問項目　病床数の確保　など**

**災害対策**

**問** **国交省のハザードマップ改訂による区の水害避難ガイドへの影響を伺う。**

**答** 浸水想定区域図の見直しで、ガイドの避難行動編を検討し直すことから、今年度中の作成・配布は見送る。

**※他の質問項目　スケジュールの周知**

**子どもたち一人ひとりの心に向き合う公教育を**

**問** **不登校の原因究明と解決手法について伺う。**

**答** 本人や保護者からの聴き取りや、スクールカウンセラーの対応、学校問題解決支援チームの派遣などで、学校復帰に取り組んでいる。

**問** **不登校児童・生徒への学力及び進路指導と効果について伺う。**

**答** きめ細かい進路指導により、大半の不登校生徒の進路先が決定した。進路未決定者については、卒業させた中学校が親身になって相談に応じるよう、学校への指導・助言を行う。

**問** **真に誇れる「葛飾の教育」となるよう不登校ゼロへの意気込みを伺う。**

**答** 児童・生徒一人ひとりの状況に応じた対応を、学校と教育委員会が組織的に行い、ゼロに向けて取り組む。

**※他の質問項目　学校評価基準　など**

**クオータ（割り当て）制を意識した積極的な女性管理職の登用**

**問** **女性管理職の積極的な登用についてどう考えるか。**

**答** 女性職員のキャリアアップ支援や昇任意欲醸成の働きかけを充実させ、管理職への登用拡大に取り組む。

**※他の質問項目　目的に合わせた民間からの一定期間採用**

## 地域政党葛飾

### 区民の健康や暮らしを支える医療の充実のため積極的な病院誘致を

**病院誘致**

**問** **病院誘致の候補地は子育てや保健所関係施設が隣接している。公共施設の適正配置や危機管理施策との連携について、区の考えを伺う。**

**答** 隣接する公共施設は複合化などの再構築を進める必要があると考える。また、病院の事業者には、災害時の医療救護の拠点となるよう強く要請するとともに、危機管理施策など区と連携を図るようにしていく。

**※他の質問項目　区民にメリットのある医療サービスへの支援　など**

**「夢と誇りあるふるさと葛飾基金」の活用**

**問** **将来の区を担う子どもたちに継続的に活用すべきと考えるがどうか。**

**答** 子どもたちに継続的に役立てるという視点も重要と考え、今回は子どもたちの読書環境の整備に活用する。

**答** 昨年度、財務報告書を初めて作成し透明性を高めたが、さらに検討する。

**※他の質問項目　工事単価改正の区の予算に与える影響額とその対応策**

**より効果的かつスピーディーな危機管理対策を**

**問** **「火山」「大規模事故」「原子力災害」については、区の実情を踏まえた地域防災計画を策定すべきである。また災害時図上訓練などの成果を「火山」などの事象へ応用し、まずは訓練を実施することで区独自の課題を抽出し計画へ反映してはどうか。**

災害時図上訓練（区職員研修）

**危機管理対策**

**答** 都の地域防災計画の中には被害想定などが示されていない。そのため、現行の危機管理対応指針に基づいて対応すべきと考えるが、国・都などの動向を参考に研究していく。また、震災以外の事象の図上訓練実施には被害想定などが必要であるため、計画策定後の実施が適切と考えるが、今後研究していく。

**※他の質問項目　マンホールトイレ整備計画の見直し　など**

## 無所属（※１）

### 公共施設の活用と新教育基本計画

**公共施設の効果的・効率的な活用**

**問** **小菅保健センターの見直しに関してどのような方々を対象としてどのような説明を行ったのか内容を具体的に示されたい。**

**答** 地域の方々と自治町会を対象にこれまでのサービスを後退させず公共施設を活用するとともに職員を集約化し積極的に地域に出向き支援の強化を図ることを説明した。

**※他の質問項目　小菅保健センターに対する区の考え方　など**

小菅保健センター

**子育て支援施設の整備方針**

**問** **老朽化している子育て支援施設の整備計画に盛り込むべき内容はどの様なものか区の見解を伺う。**

**答** 整備方針（案）に沿って整備対象施設の位置付けや建替えの際の仮設用地のほか、仮設施設への移転時期や新しい施設の開設予定時期など整備スケジュールを示していく。

**※他の質問項目　児童館機能の強化　など**

**新教育基本計画**

**問** **「かつしか学力向上プラン」立ち上げ経緯と区が考える支援と成果、区長が期待する具体的成果を伺う。**

**答** 学校が実態に応じて主体的に策を考えることを支援するため導入した。プランの実施により各学校が地域とより協働できるよう校長の裁量権を広げ、強いリーダーシップを発揮することにより学力向上が加速化することを期待する。

**※他の質問項目　新教育基本計画策定委員会の構成や委員選定と取り組み状況　など**





区政を聞く　一般質問（要旨）　詳しい内容は、会議録（８月中旬発行予定）をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー（区役所３階）、図書館などでご覧になれます。

**※他の質問項目　新基本計画における教育改革の方向性　など**

**観光施策としての、キャプテン翼のさらなる活用**

**問** **キャプテン翼を、作者や作品にゆかりのある四つ木や立石地域で、今後、どのように活用していく予定なのか。**

「キャプテン翼」の大空翼像（四つ木つばさ公園）

**答** まちづくりにおける一体性や効果性を高めることを念頭において、活用方法を検討していく。

**※他の質問項目　他地域での活用の可能性　など**

**震災に備えた液状化・空洞化対策の検討を**

**液状化対策**

**問** **大地震により地盤が液状化した場合、建物の被害が区民生活に及ぼす影響や危険性を区はどう認識しているか。**

**答** 建物の倒壊や傾斜による道路の閉塞、消火活動の困難性などが指摘されており、液状化対策の推進は極めて重要と考える。

**※他の質問項目　被害軽減対策　など**

**道路の空洞化調査**

**問** **道路の空洞化調査の具体的手法とスケジュールを示されたい。**

**答** 空洞探査車を走行させ、地中の空洞を把握する。９月頃までにはデータの収集・分析を完了させ、改修計画に反映させていきたい。

**※他の質問項目　空洞化発見時の対策**

**鉄道利用の利便性、安全性に向けた取り組み**

**問** **小田急線・千代田線・常磐線の相互直通運転に関し、小田急電鉄やＪＲ東日本とどのような協議を行ったか。**

**答** 小田急電鉄とは、利便性の向上などを話し、本数増や駅改修の必要性について要望した。

**※他の質問項目　ＪＲ新小岩駅のホームドア設置　など**

**交通安全対策**

**問** **交通安全対策担当課を設置した理由と、今後の施策の進め方を伺いたい。**

**答** 交通事故の減少、放置自転車対策を強化し、さらに安全で快適な交通環境を整備するため設置した。交通安全講習会の充実、自転車駐車場の整備促進など、総合的な交通安全対策の向上を推進していく。

**※他の質問項目　金町駅北口の道路の安全対策　など**

**花いっぱいのまちづくり**

**問** **規模の大きな花壇などには、水道栓や電源などの設置を検討すべきと考えるがどうか。**

**答** 駅前広場などの交通量の多い場所では、水道栓の設置や電源の設置などを検討する。

**※他の質問項目　自治町会・団体への適切な支援**

**東京理科大学と連携したイベントの実施**

**問** **オープニングイベントを契機として、東京理科大学と連携した（仮称）文教フェアを、毎年恒例のイベントとして実施すべきと考えるがどうか。**

**答** 今後のまちづくりにおいて、東京理科大学と連携したイベントを継続して実施していくことは必要と考える。

**※他の質問項目　イベントの充実**

## 自由民主党議員団

### 病院誘致による医療環境の充実と新小岩駅周辺のまちづくり

**区内医療環境の充実**

**問** **区長選挙に対する区長の決意を伺う。**

**答** 今年度スタートした基本計画を推進することが私の使命である。夢と誇りあるふるさと葛飾を築くため、今秋実施予定の区長選挙に出馬する。

**区内医療環境の充実**

**問** **旧松上小学校跡地への病院誘致に向けた、区長の取り組み姿勢を伺う。**

旧松上小学校

**答** 区内の医療環境の現況を踏まえ、その向上により寄与できる事業者を公募によって選定する。今後は厳しいスケジュールとなるが、区内の医療環境の向上に全力を傾注していく。

**問** **病院誘致を契機として、近隣施設の統合・複合化による更新を行い、よりサービスの強化された施設を整備すべきと思うがどうか。**

**答** 児童会館や新小岩保健センターなどの施設について、必要な機能が効果的・効率的に発揮できるよう、統合・複合化による再構築を進めていく。再構築にあたっては、議会や地域の方のご意見を伺い、使いやすい施設となるよう検討し、公共施設の効果的・効率的活用のモデルケースとなるよう積極的に取り組む。

**※他の質問項目　誘致する病院の機能　など**

**新小岩駅周辺のバス交通**

**問** **バス路線の発着場所を一部見直すべきと思うがどうか。また、南口広場や東北広場の活用についての区の考えを伺う。**

**答** 現在取り組んでいる広場整備などの状況を踏まえ、南口広場の混雑緩和と利便性向上の両面に配慮しながら、事業者と方策を検討する。また、南口広場や東北広場は、イベントなどによる賑わいの創出や、駅周辺全体の発展につながるような交通機能を含めた活用を目指す。

**ＪＲ新小岩駅のホームドアの設置**

**問** **ホームドアの設置は、南北自由通路の整備時期に合わせて行うことが最善と考える。区の考えを伺う。**

**答** 駅利用者の利便性や工期・費用面を考えると、南北自由通路の整備時期に合わせて行うことが合理的と考える。今後、ＪＲ東日本や国、東京都などの関係機関と検討・協議を行う。

**学校教育のより一層の充実と金町駅周辺のまちづくり**

**本区の学校教育の将来像**

**問** **理数系教育、英語教育ならびにＩＣＴ教育の充実に向けた重点的教育予算編成について区長の見解を伺う。**

**答** 将来、夢と誇りあるふるさと葛飾を担う子どもたちの育成に向け、教育委員会の考え方を聞きながら、教育予算の充実に向けて検討する。

**問** **今年度策定される教育振興基本計画では、学力向上における課題をどう捉え、その改善にどう取り組むのか、教育委員会の見解を伺う。**

**答** 学力分布の二極化や地域間・学校間での差、応用力の育成に課題がある。基礎・基本をしっかり身につけさせるとともに、理数系・英語・ＩＣＴ教育に力を入れる必要がある。さらに言語活動を重視した教育を進めることでたくましく生きるための力も育成し、本区が「文教のまち」と呼ばれるにふさわしい教育を推進する。

**※他の質問項目　開かれた教育委員会づくり　など**

**地域防災計画の見直し**

**問** **災害対策基本法改正などの状況を踏まえ、どのように地域防災計画を見直すのか、取り組み方針を伺う。**

**答** 初動態勢の強化、区民との協働による減災対策の推進、人命を守ることを最優先とした対策の強化、地理的要因などを反映した計画づくり、東京都地域防災計画などとの整合の５つの視点で、地域防災計画の見直しに取り組む。

**※他の質問項目　災害時要援護者対策の進め方　など**

**地域連携イベント事業**

**問** **商店街がイベントをより計画的に実施しやすくなるよう、商店街地域連携イベント経費助成は当初予算に計上し経常事業化すべきと考えるがどうか。**

**答** 平成21年度より緊急経済対策の一環として補正予算に毎年計上してきた。イベントが地域に根付き、地域での協働の一助となる期待を込め、経常化への検討を進める。

**※他の質問項目　復興支援の目的を加えた場合の支援　など**

**金町駅周辺の環境整備**

**問** **小田急線とＪＲ常磐緩行線との相互直通運転の準備開始発表を受け、ＪＲ東日本本社を区長が訪問されたが、今後駅舎改修にどう取り組むのか、区の考えを伺う。**

**答** 訪問の際、金町駅利用者の増加と、駅周辺の開発状況や今後の見込みを説明した。今後は、駅の改修の必要性についてＪＲ東日本本社と区で検討を行い、駅周辺のまちづくりにつながるよう協議を進めていく。

**※他の質問項目　東京理科大学開学後の実態の把握・検証　など**

## 日本共産党葛飾区議会議員団

### 区民アンケートで寄せられた声を取り上げ、施策の改善を求める

**国民健康保険料**

**問** **保険料の値上げにより、多大な影響が及ぶ区民の驚きや落胆の気持ちに痛みを感じないか。**